

施策番号	1203		
施策名	外国籍市民等がくらしやすく、活躍できる多文化が息づくまちづくりの推進		
概要	外国籍市民等に対して多言語によるコミュニケーションの支援や生活支援を行うとともに、市民が外国籍市民と交流し様々な国の文化にふれる機会を充実させ、外国籍市民等がくらしやすく活躍できる、多文化が息づくまちとする。		
担当局・部室	総合企画局・国際化推進室	共管局・部室	
上位政策	12 国際化		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市国際化推進プラン		

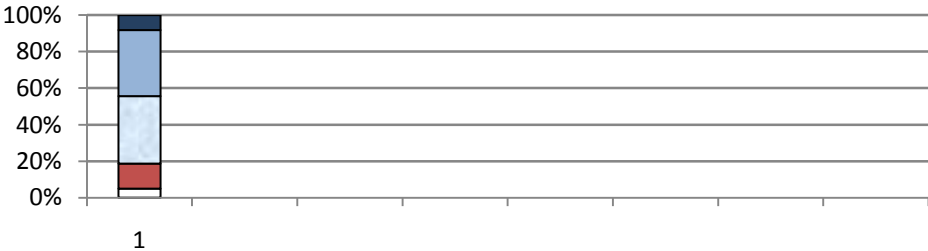
施策の評価

1 客観指標評価

指標名		年度	23年度	24年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト
1	京都市における外国人入国及び転入者数(人)	-	b	6,437	6,649	7,000	95.0%	b	1.00
2	留学生数(人)	-	b	5,592	5852	6,299	92.9%	b	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
			b	客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		24年度回答						
		そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	国籍，民族，文化等が違っていても互いに理解し合い，ともにいきいきとくらすまちになっている。	43	190	194	72	26	525	c
		8.2%	36.2%	37.0%	13.7%	5.0%		
2	-							-
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						c



- そう思う
- どちらかと言いうとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言いうとそう思わない
- そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそこそこ達成されている						23 年度	B
	重み付け	☐ 客観指標	b	☒ 市民の実感	c			
(重み付けの理由) 多文化共生に対する評価は、市民の理解を得ているかが重視されるべきであると考え、市民生活実感調査総合評価を重視する。								
(原因分析) ・客観指標評価はb、市民生活実感評価はc評価となった。 ・市民生活実感調査は前年度のb評価からc評価となったが、客観指標である「外国人入国及び転入者数」と「市内大学等の留学生数」は目標値には達していないものの堅調に増加していることから、引き続きb評価となっており、市民が外国籍市民等やその文化にふれる機会は拡充していると考えられる。							年度	—

今後の方向性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況(千円)		24年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		23年度 決算額	24年度 予算額		
1	多文化共生施策の総合的な推進	19,513	20,228	かなり良い	総合企画局
2	留学生対策事業	21,696	30,417	普通	総合企画局
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方向性＞

・引き続き、外国籍市民や留学生にとって暮らしやすく学びやすい環境とするため、生活支援やコミュニケーション支援の取組を継続実施する。 ・外国籍もしくは外国にルーツをもつ市民の社会参加を促進するとともに、市民が外国の文化や言語に触れ合う機会を提供するため、外国籍市民等を登録し、市内の学校や民間団体の会合、イベント等に派遣する「京都市国際文化市民交流促進サポート事業」の取組について、広報の強化により、登録者の人材確保を図り、地域、福祉施設、企業などが、積極的に当事業を活用していただくように努めていく。

施策名	1203	外国籍市民等がくらしやすく、活躍できる多文化が息づくまちづくりの推進				
指標名	京都市における外国人入国及び転入者数（人）					
担当課	国際化推進室		連絡先	2 2 2 - 3 0 7 2		
1 指標の説明						
京都市に新たに在住することになった外国人の数						
2 指標の意味						
魅力的な国際都市の実現に向けた外国籍市民の暮らしやすさを示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ（外国人登録者数）						
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	6,437	6,649	212人増	7,000	近年の趨勢値に留学生数の増加を加味して設定	95.0%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上～100%未満 c：60%以上～80%未満 d：40%以上～60%未満 e：40%未満						
6 基準説明						
目標値を達成できればa評価とし、以下20%刻みで基準を設定した。						
7 評価結果						
		23	24			
-	b	b				

指標名	留学生数（人）					
担当課	国際化推進室		連絡先	2 2 2 - 3 0 7 2		
1 指標の説明						
京都市内に本部を置く大学・大学院・短期大学に在学する留学生数						
2 指標の意味						
魅力的な国際都市の実現に向けた外国人留学生の暮らしやすさと学びやすさを示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：京都地域留学生交流推進協議会						
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	5,592	5,852	260人増	6,299	平成21年度現況値（5065人）と中長期目標から各年度の目標を等差的に設定（617人増加）	92.9%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		10,000	29年度	58.5%	京都市国際化推進プラン（プラン策定時から倍増）	
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上～100%未満 c：60%以上～80%未満 d：40%以上～60%未満 e：40%未満						
6 基準説明						
目標値を達成できればa評価とし、以下20%刻みで基準を設定した。						
7 評価結果						
		23	24			
-	b	b				